

平成30年11月15日(木)
国土交通省 横浜国道事務所
横浜市道路局 施設課

記者発表資料

**生活道路の安全性向上のため、スムーズ横断歩道等の
試行的設置による社会実験を行います。**

～中山町地区(横浜市緑区)におけるビッグデータを活用した安全対策～

国土交通省横浜国道事務所と横浜市道路局が協力し、ビッグデータ(ETC2.0データ)から特定された速度超過や急ブレーキが多発する生活道路において、走行速度を低減させる社会実験(スムーズ横断歩道等の試行的設置)を行います。

これは平成30年度に地域の皆さまとPTA、警察、国土交通省、横浜市が連携し発足した「中山町地区 交通安全対策協議会」における取り組みです。

【実施概要】

- 施工日時: スムース横断歩道 平成30年11月20日(火)(9:00～16:00)
ハンプ・クランク型狭さく 平成30年11月21日(水)(9:00～16:00)
※ 天候等により、施工が延期になる場合があります。
- 施工場所: 横浜市緑区中山二丁目地先(詳細は「別紙2」のとおり)
- 設置期間: 平成30年11月20日(火)～平成30年12月17日(月)(予定)
- 対策内容: スムース横断歩道1箇所、ハンプ1箇所、狭さく2箇所

※取材についてのお知らせ

- 1 現地での取材を希望する場合は、前日迄に横浜市道路局道路部施設課へ電話連絡願います。
- 2 11月21日(水)10:00～11:00に、完成したスムーズ横断歩道、工事中のハンプについて、現地にて概要を説明する予定です。なお、施工前の状況を知りたい方は、事前にご確認下さい。
- 3 現地には報道関係者用の駐車場をご用意できませんので、公共交通機関でお越しいただくか、近隣の一般有料駐車場をご利用下さい。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ
横浜市政記者会、横浜ラジオ・テレビ記者会

問い合わせ先

【ビッグデータを活用した危険箇所の分析に関すること】

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

副 所 長 中原 浩慈(なかはら こうじ) TEL 045-311-2981(代)
調 査 課 長 三條 憲一(さんじょう けんいち)

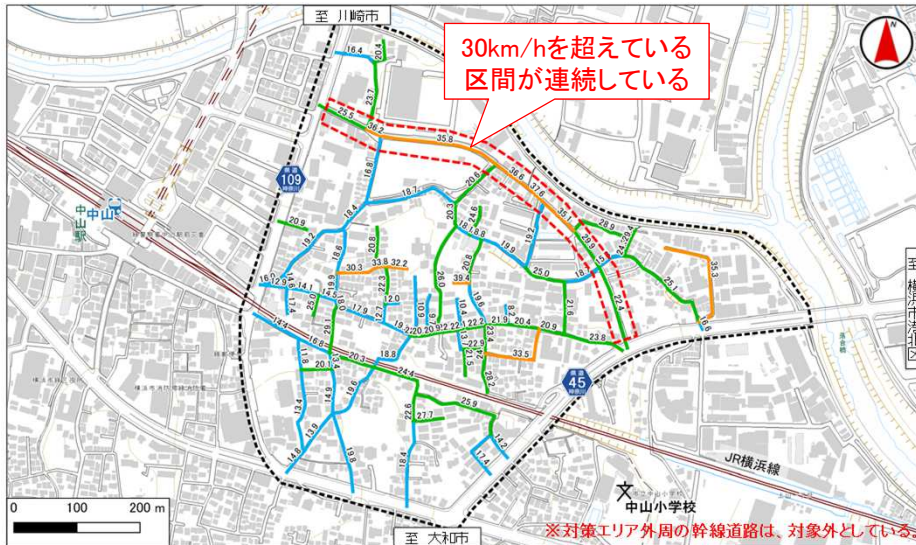
【スムーズ横断歩道及びハンプ・狭さくの設置等に関すること】

横浜市役所 道路局 道路部

施 設 課 長 桐山 大介(きりやま だいすけ) TEL 045-671-3557
施 設 課 担 当 課 長 興 梶 重喜(こおろき しげき) TEL 045-671-2730

中山町地区 ビッグデータ(ETC2.0データ)による分析結果

○平均速度



データ：ETC2.0プローブデータ 走行履歴(平成29年4月～平成30年3月)

地図：国土地理院

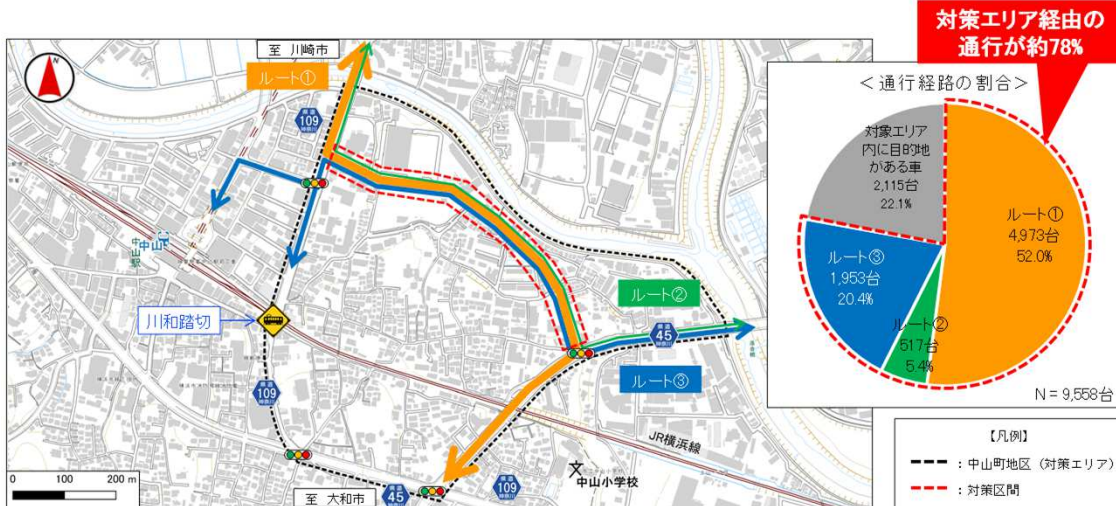
○急減速発生状況



データ：ETC2.0プローブデータ 挙動履歴(平成29年4月～平成30年3月)

地図：国土地理院

○対策が必要な区間を通行する車両の主な経路



データ：ETC2.0プローブデータ 走行履歴(平成28年4月～平成29年3月)

地図：国土地理院

中山町地区における生活道路安全対策の社会実験について

○現状:ビッグデータ等による分析結果

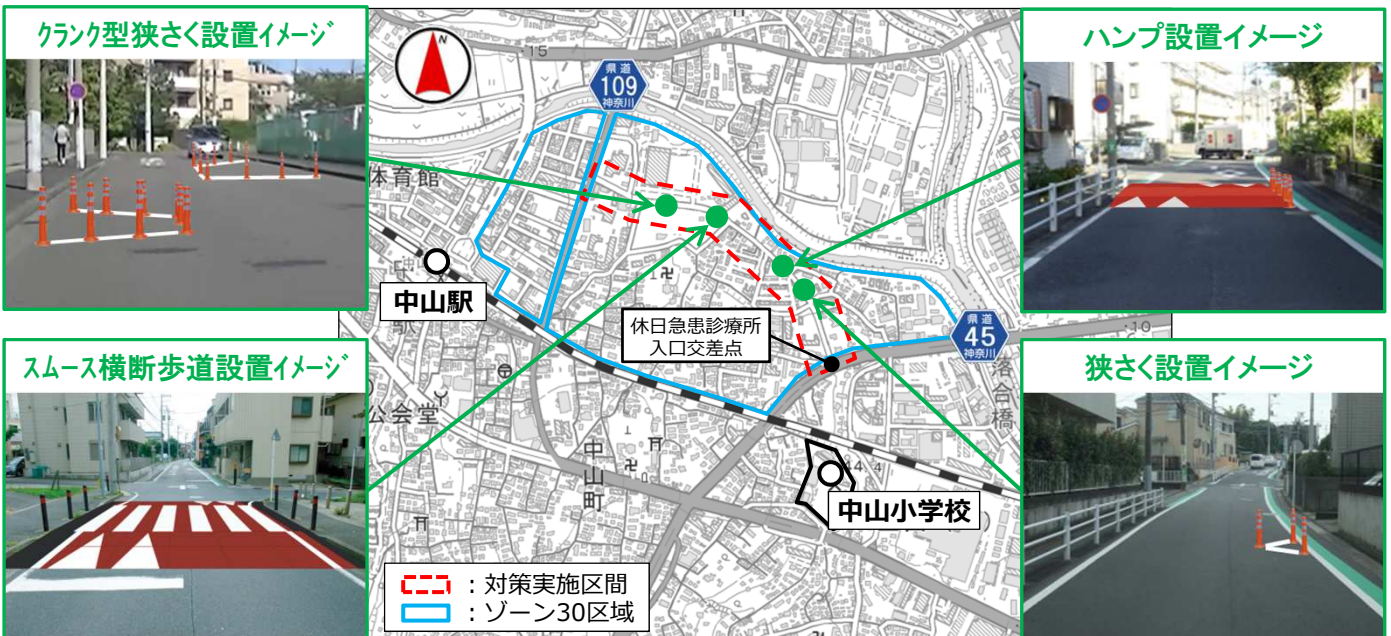
中山町地区では、周辺の幹線道路を避けて対象区間（ゾーン30区域内及び通学路）をスピードを出して通過する車両が多く、ビッグデータ（ETC2.0データ）の分析結果からも速度超過等が確認されており、通勤・通学する方や地域の皆さまにとって危険な状況になっています。

○取り組み内容:中山町地区を対象に以下の対策を実施し効果検証を行います。

走行速度の低減や流入交通量の低減などを目的に、スムーズ横断歩道等の安全施設を1ヶ月間試行的に設置します。



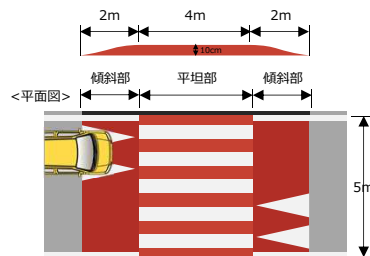
▼対策の実施箇所・内容



この地図は、国土地理院の地理院地図に対策実施箇所等を追記して掲載したものである。

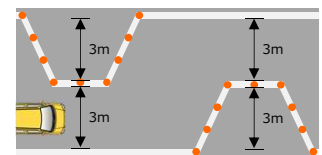
▼スムーズ横断歩道のねらい

スムーズ横断歩道とは、横断歩道を歩道の高さまで高くすることにより、車の速度を低下させ、歩行者が安全に横断できるようにするものです。



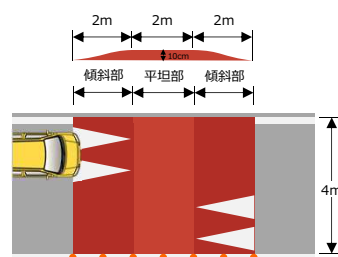
▼クラック型狭さくのねらい

クラック型狭さくとは、道路を狭くするものを連続的に設置することにより、車の速度を低下させるものです。



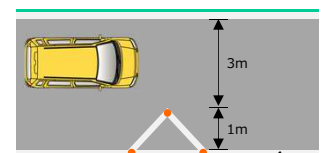
▼ハンプのねらい

ハンプとは、道路に赤い凸部の構造物を設け、車の速度を抑制するものです。



▼狭さくのねらい

狭さくとは、道路を狭くするものを設置することにより、車の速度を低下させるものです。



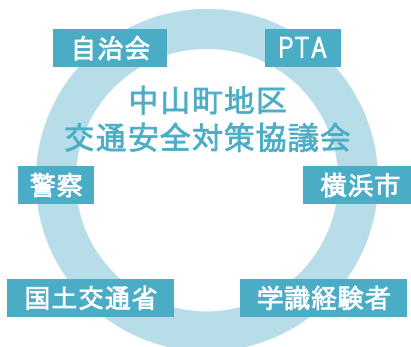
<参考> 中山町地区における これまでの取り組みと今後の流れ

別紙-3

中山町地区 交通安全対策協議会について

地域の皆さんと関係機関（横浜市、警察、国土交通省、学識経験者）で構成される協議会を発足しました。課題の整理や対策方針について意見交換を行っています。これまで2回の協議会を実施しており、今後は今回の社会実験の結果を踏まえ、今後の取り組みについて話し合いを行います。

協議会組織



▼協議会の様子



協議会の流れ

H30.8

第1回 協議会

- ・協議会の目的
- ・中山町地区の課題
- ・交通安全対策メニューの紹介
- ・中山町地区の交通安全対策(案)

H30.10

第2回 協議会

- ・中山町地区の交通状況
- ・交通安全対策案

【社会実験と調査の内容】 社会実験は以下の流れで実施していきます。

事前調査

- ・速度調査
- ・交通挙動調査
- ・交通量調査

9月中旬

社会実験 (今回実施)

- ・仮設スムーズ横断歩道
- ・仮設ハンプの設置
- ・仮設狭さくの設置

実験の効果測定

- ・速度調査
- ・交通挙動調査
- ・交通量調査
- ・アンケート調査

11月20日～12月17日(予定)

H31.1
(予定)

第3回 協議会

- ・社会実験の結果
- ・次年度に向けた取り組み

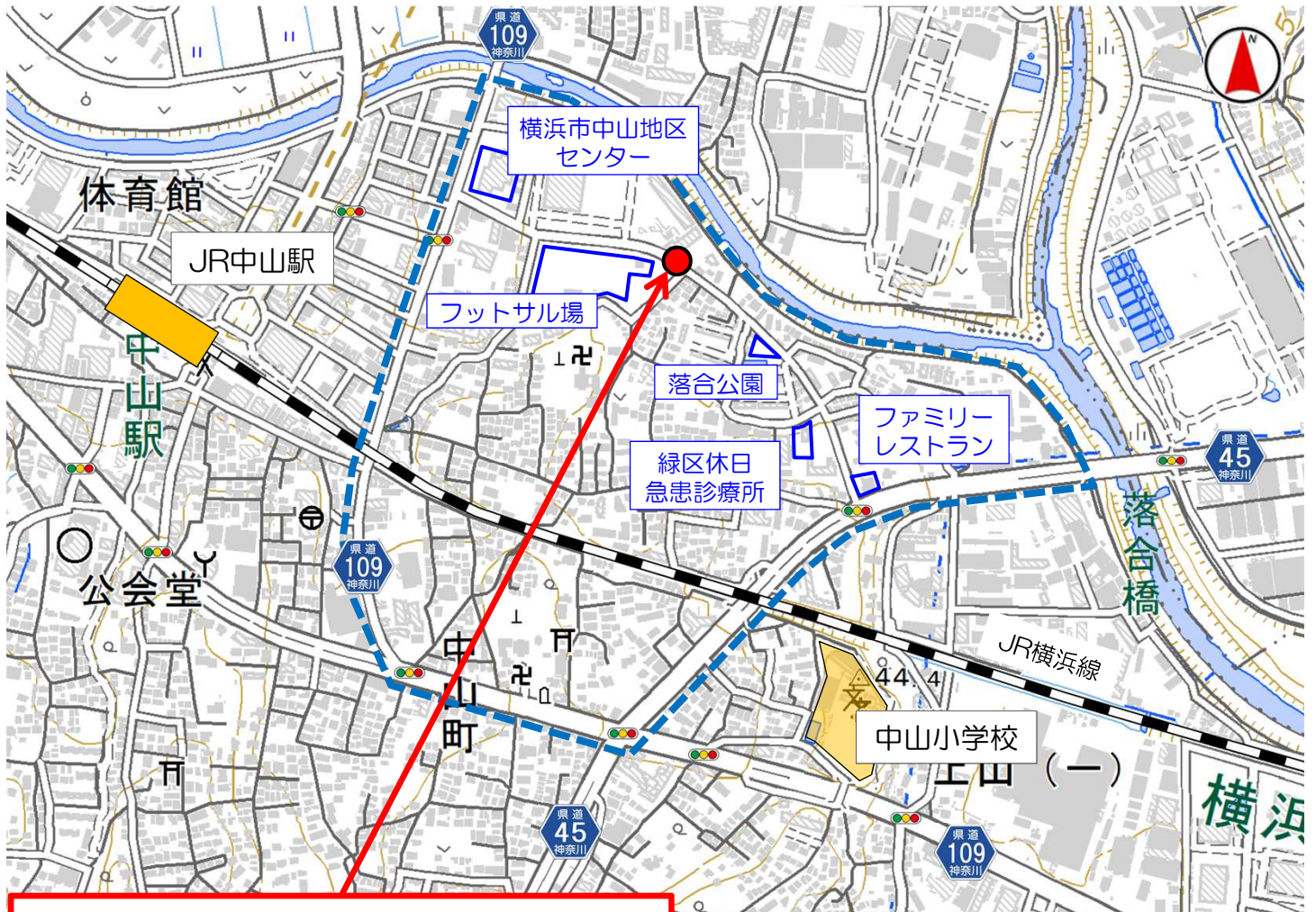
【現地位置図】



集合場所



生活道路対策エリア

**集合場所****横浜市緑区中山二丁目地先****スムーズ横断歩道: 11月21日(水)10:00~11:00**

施工後イメージ

この地図は、国土地理院の地理院地図に対策実施箇所等を追記して掲載したものである。

※取材についてのお知らせ

- 1 現地での取材を希望する場合は、前日迄に横浜市道路局道路部施設課へ電話連絡願います。
- 2 11月21日(水)10:00~11:00に、完成したスムーズ横断歩道、工事中のハンプについて、現地にて概要を説明する予定です。なお、施工前の状況を知りたい方は、事前にご確認下さい。
- 3 現地には報道関係者用の駐車場をご用意できませんので、公共交通機関でお越しいただくか、近隣の一般有料駐車場をご利用下さい。